

訪問事業場の取り組みについて

○安全衛生方針

トップ（工場長）により、安全衛生目標や安全衛生活動などの重点事項が定められた安全衛生方針が示され、全ての関係者に周知がなされています。

職場において安全衛生活動を推進するためには、トップの強いリーダーシップの下、関係者全員が一丸となって取組を進めていくことが重要です。

【参考情報】

[安全衛生管理・活動の進め方（厚生労働省 HP）](#)



岡山工場の最重点事項

全国で一番、
安全・衛生・防火・防災が進んでいる工場にしたい。

当社、当工場で、仕事をして頂く全員の方が
事故・怪我・病気・災害にあわないように
全員で一致団結して、改善を継続しましょう。
御理解と御協力、よろしくお願いします。

決めたルールは、みんなで守ろう！！

○はさまれ・巻き込まれ災害等への対策

自社工場内における災害発生状況を分析され、発生率が高い事故の型、重篤化しやすいものを中心に優先的に対策を講じられています。

また、リスクに対する感受性を向上させるために、パトロールメンバーの対象職制を広げる等の工夫もされています。

【参考情報】

[労働者の意識向上の方法例（厚生労働省 HP）](#)

○熱中症予防対策

今夏も猛暑が続いており、岡山県内でも熱中症警戒アラートが発令される日が続いています。

皆さんの事業場においても熱中症対策を進めていただいていると思いますが、当該事業場では作業者に空調服を支給するほか、冷却空気が通るチューブを巻いて身体を冷やす用具も導入して熱中症予防を図られています。



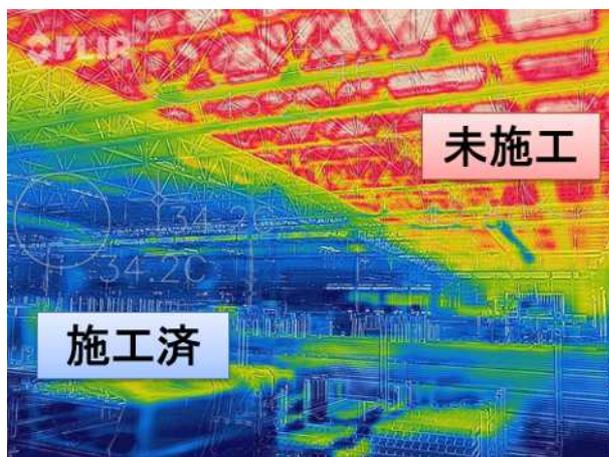
熱中症対策の一つである、冷却空気が通るチューブを巻いて身体を冷やす用具を体験しました。

想像以上にひんやりとした空気が流れてきて、体験した見学メンバーは皆、目を丸くして驚いていました。

そのほかにも、次のような工夫を凝らした取組が確認されました。

- ・工場屋根への遮熱塗装、遮熱シート施工

遮熱塗装後の屋根裏温度 11～21.5 低減

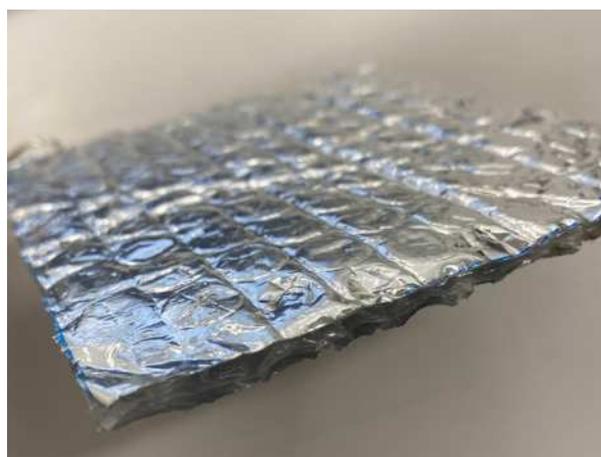


遮熱シート施工後 23.2 低減

遮熱シートの特徴

輻射熱 99%カット

塗装と違い劣化の心配無し

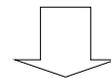


・工場内へクーリングシェルター（避暑地）の設置



ライン内

気温: 29.6
湿度: 73%
WBGT: 26.9



シェルター内

気温: 25.6
湿度: 75%
WBGT: 23.5

スポットクーラー始動 1 時間後の計測

・気化熱を利用した対策（ミストファン）

霧が蒸発する際の気化熱により周辺温度を 3～5 冷房



・健康確認（コミュニケーション）

作業開始前（朝礼、10時、昼、14時、16時、定時・残業）に「健康問いかけKY」を実施して健康状態をチェック。

異常時は必ず、報・連・相を徹底。

など

【参考情報】

[職場における熱中症予防対策マニュアル（厚生労働省 HP）](#)

[導入しやすい熱中症対策事例紹介（厚生労働省 HP）](#)

○フォークリフトによる労働災害防止

立入禁止区域が表示される LED レーザーライトをフォークリフトに取り付けて、作業者との接触防止を進められています。



さらに、社内では「フォークリフトオペレーター認定化」を推進されています。

「認定化」とは...

くり返し型となっている重大災害(死亡等)に関する業務について、公的資格取得等だけでなく、自社として認定制度を構築し、法の面だけでなく過去の災害に基づいた自社又は工場取り決めルールの理解を図り、日々の業務に邁進することを目的とする。

今年、岡山県内では、フォークリフトによる死亡災害が既に3件発生しています（令和5年8月16日現在）。

皆さんの事業場でも、今一度、フォークリフトの安全作業について確認の上、労働災害防止対策の徹底をお願いします。

【 参考情報 】

[注意！フォークリフトによる死亡災害が多発！（岡山労働局 HP）](#)

○行動災害防止

作業者の負担軽減のために、これまで部材を人力で持ち上げて反転させていた作業を見直し、圧縮空気で稼働するジャッキで部材を持ち上げ、人力で反転させる行為を省くなどの作業方法の見直しを図ったり、「足腰の負担なく長時間の立ち仕事ができるアシストスーツ」や「作業者の動作をアシストして物を持ち上げる時や運ぶ時の腰部への負荷を低減する装着型サイボーグ」などを導入するなど、腰痛予防、働きやすい職場づくりに努められています。

また、体操・ストレッチの実施、体力等測定の実施にも取り組まれ、行動災害防止の活動を推進されています。

・体操・ストレッチの実施



負担軽減のため、装着型サイボーグを装着して作業を行っている現場。

体験しましたが、即座にスムーズにアシストしてくれます。

なお、作業着の上着は空調服で、作業者全員に配布されています。

メーカーの担当者の方に説明を受けながら、アシストスーツや装着型サイボーグ、腰痛防止コルセットを体験しました。

写真は立ち仕事の際の脚部・下肢の負担軽減のための装具ですが、本当にイスに座っているみたいに楽ちんで、切り替えも簡単ですぐに歩けました。

腰痛防止コルセットも体験したメンバーに大好評でした。



・体操・ストレッチの実施

現在は一部の部署ですが、今後は大型モニターを作業場にも導入し、工場全体で取り組みを進める準備をされています。



・体力測定等の実施

健康診断に合わせて、特定の年齢層から選抜した男女11名に次の5項目について実施。課題を検証して今後拡大予定とのことです。



2ステップ



バランス歩行



握力測定



体前屈



片足立ち上がり

行動災害の参考情報は末尾に掲載しています。

○溶接ヒューム対策

- ・排気用換気扇と大型ファンの増設



- ・屋外排気の実施、空気清浄機の設置



【 参考情報 】

[「溶接ヒューム」特設サイト（岡山労働局 HP）](#)

○化学物質対策

・二次元コードで個人のスマホでも化学物質リスクアセスメント結果がすぐに確認できるように工夫されています。

A-003 塩酸





保護具
防塵マスク・保護メガネ・**溶剤対応ゴム手袋**

保管
容器を密閉して換気を良くする
耐腐食性容器に保管

応急処置
皮膚に着いた時：付着衣類を脱ぎ**流水で洗う**。
吸入した時：新鮮な場所に移し、休息させる
目に入った時：水で数分間洗う。(コンタクトは外せるなら外す)

応急処置する者は・防毒マスク
・**保護メガネ・溶剤対応ゴム手袋使用!**



~個人携帯用~

~SDS~

注：個人携帯用は
厚生労働省掲載の
塩化水素SDSにな
ります。



~会社IPAD用~
SDS (管理者本荘) ⇒
岡山工場SDS⇒A-003

**個人携帯でもIPADでも
確認可能**



~試験室~

~浄化槽~

・ SDS を基にした特殊健康診断の特定

(背景)

・岡山工場では**629品目のSDS (安全データシート)**を取り扱っており、購買部が一元管理し、災害を未然に防止する為に作業従事者へ教育を行っています。一方で、一定の有害な業務に従事する労働者に対し課せられている**特殊健康診断**の受診対象者の特定が重要になってきます。**安衛法で定められた義務**を果たすべく受診すべき人が、受診出来るように仕組みの構築を図る。

改善実施内容: ①特殊健康診断受診対象者の特定

●手順1
SDSの **3.組成および成分情報** から

①有機溶剤 (有機則) ・
②特定化学物質 (特化則)
が含まれていれば、対象物質になります。

●手順2
SDS管理リストに**要否判断結果**を記入し取り扱っている作業従事者を特定の上、受診対象者をリスト化します。
(物質によって受診検査種目は異なる)

3 組成及び成分情報

【単一化合物・混合物の区分及び毒物・劇物の区分】

混合物

【化学物質等の化学特性・色調有無成分】

| 化学名 | CAS No. | 濃度% | 備考 | | | |
|--------------------------|-----------|-------|-----|-------|-----|-----|
| | | | (1) | (2) | (3) | (4) |
| キシレン | 1330-20-7 | 1.6 | - | 80 | - | 136 |
| 1, 2, 3-トリメチルベンゼン | 108-65-8 | 1.8 | - | 297 | - | 404 |
| ニネアルスピリット | 8052-41-3 | 10~15 | - | - | - | 551 |
| 1, 2, 3-トリメチルベンゼン | 526-73-8 | 1~5 | - | - | - | 330 |
| エチルベンゼン | 100-41-4 | 0.1~1 | - | (53) | - | 70 |
| エチルアルコール | 64-17-5 | 0.1~3 | - | - | - | 61 |
| スチレン | 100-42-5 | 0.1~1 | - | (240) | - | 323 |
| シクロヘキサノン | 108-94-1 | 0.1~1 | - | - | - | 231 |
| メタノール (高純メチルアルコール) | 67-56-1 | 0.1~1 | - | - | - | 500 |
| プロピレンジオールモノ/メチルエーテルアセテート | 108-65-6 | 1~5 | - | - | - | 70 |
| アクリル酸とエチルヘキシル | 103-11-7 | 0.1~1 | - | - | - | - |

例：キシレン・エチルベンゼンが有機溶剤に該当

SDS管理リスト(本社版)

SDS管理リストに**特殊健康診断要否判断**を記入

| 種別 | 工種名 | 作業内容 | 要否判断 | 備考 | 検査項目 | 検査頻度 | 検査実施 |
|-----|-----------|------|-------------|------|------|------|------|
| 001 | 2017-7-15 | 001 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 002 | 2018-9-15 | 002 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 003 | 2017-7-15 | 003 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 004 | 2018-9-15 | 004 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 005 | 2018-9-15 | 005 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 006 | 2018-9-15 | 006 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 007 | 2018-9-15 | 007 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 008 | 2018-9-15 | 008 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 009 | 2018-9-15 | 009 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 010 | 2018-9-15 | 010 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 011 | 2018-9-15 | 011 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 012 | 2018-9-15 | 012 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 013 | 2018-9-15 | 013 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 014 | 2018-9-15 | 014 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 015 | 2018-9-15 | 015 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 016 | 2018-9-15 | 016 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 017 | 2018-9-15 | 017 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 018 | 2018-9-15 | 018 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 019 | 2018-9-15 | 019 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |
| 020 | 2018-9-15 | 020 | 有機溶剤、有機物、劇物 | 要否判断 | 有機溶剤 | 1年1回 | ○ |

【 参考情報 】

- [職場における化学物質対策について \(厚生労働省 HP\)](#)
- [化学物質管理に関する社内安全衛生教育用 e ラーニング教材 \(厚生労働省 HP\)](#)

○交通事故防止

・従業員用駐車場の対策

時計回りに一方通行化して交差リスク削減による事故防止



さらなる安全性向上のため、以下の点にご協力願います。

- ① 駐車場内の運転は左右確認・徐行運転を徹底。
- ② 車両をバックさせるときはハザードを点灯。
- ③ 駐車は後ろ向きで。

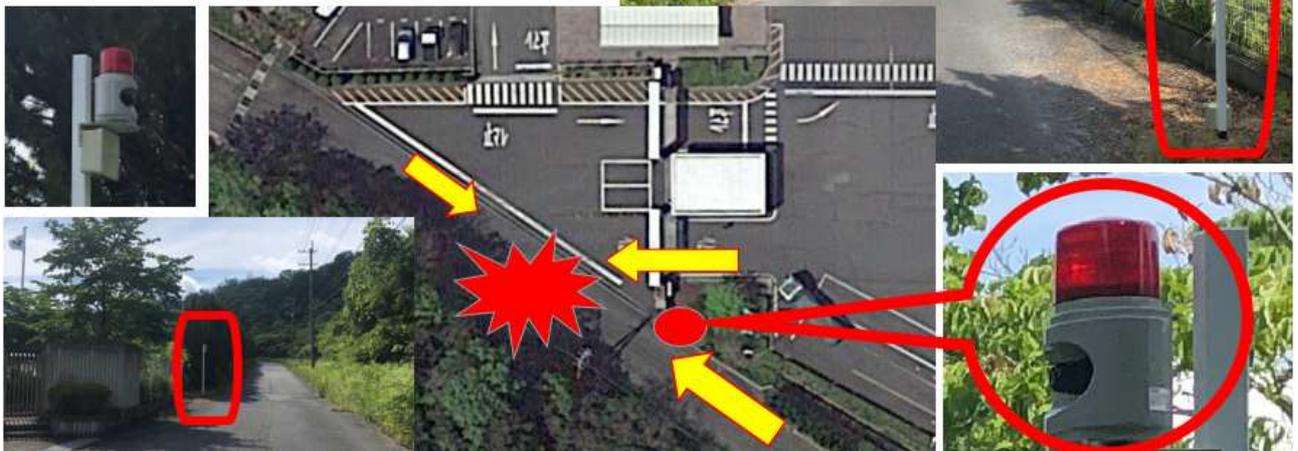
・正門出口の対策

パトライトと音声による注意喚起

弊社工場出口での
出会頭の事故リスク低減の為

パトライトを設置しました。

(出口で出庫車両を感知し音声と点灯)
特に出入口付近での**徐行**の御協力をお願いいたします。



○そのほかの作業環境改善

- ・LED 照明への更新



- ・働き方の多様化と寒暖に対応するための作業服の見直し



○心と体の健康づくり

・健康経営への取組

大和ハウスグループ18社は、2023年3月8日、日本健康会議が認定する、保険者(※)と連携して優良な健康経営を行う企業「健康経営優良法人2023」に選定されました。

※: 健康保険事業の主体者のこと。健康保険組合など

●選定された大和ハウスグループ18社

| | | |
|--------------------|---|--|
| 大規模法人部門 | 大和ハウス工業株式会社 (5回目) 大和リース株式会社 (4回目) 大和ライフネクスト株式会社 (4回目) 株式会社コスモスイニシア (3回目) | ロイヤルホームセンター株式会社 (初) 株式会社デザインアーク (初) 大和ハウスパーキング株式会社 (4回目) |
| 中小規模法人部門 (ブライト500) | 大和ハウス・アセットマネジメント株式会社 (初) | |
| 中小規模法人部門 | 大和ハウス賃貸リフォーム株式会社 (初) | 大和コアファクトリー株式会社 (2回目) |

●「健康経営優良法人」認定制度

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を認定する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

また、定期健康診断とは別に、節目の年にがんリスクスクリーニング、生活習慣病リスクスクリーニングの補助制度も整備されています。

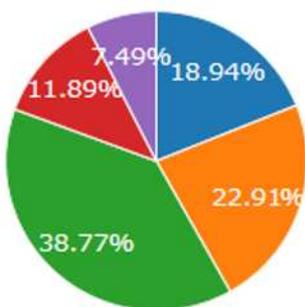
【 参考情報 】

[職場における心とからだの健康づくりのための手引き \(厚生労働省 HP\)](#)

○職場環境等改善対策への労働者による評価結果の反映

・全国安全週間にあわせて従業員を対象にアンケートを実施し、各職場の職場環境等について評価してもらい、その後の対策に反映させています。

設問: 昨年はフレームの反転レス化など重筋作業改善を行ってきましたがあなたの作業場の重筋作業はいかがですか？



84期 70.9%から80.6%に**良化**した。

良い評価の割合は？

きつい(重筋作業) 84期 70.9%から80.6%に**良化**した。

きつい(作業環境) 84期 66.5%から88.5%に**良化**した。

熱中症対策状況 84期 83.9%から89.4%に**良化**した。

汚い 84期 82.2%から92.5%に**良化**した。

危険 84期 85.2%から94.3%に**良化**した。

暗い 84期 74.4%から82.4%に**良化**した。(84期悪化項目)

くさい 84期 88.7%から94.3%に**良化**した。

うるさい 84期 86.9%から88.1%に**良化**した。

【 参考情報 】

[労働安全衛生マネジメントシステム \(厚生労働省- 職場のあんぜんサイト\)](#)

労働者の意見も反映させながら、労働安全衛生マネジメントシステムの構築を

○その他

2024 年問題や荷役作業の安全化にも積極的に取り組まれています。

- ・ 2024 年問題を踏まえた対応
モダルシフトの推進



【 参考情報 】

[自動車運転者の長時間労働改善に向けたポータルサイト（厚生労働省）](#)

- ・ トラック荷台からの墜落災害防止等、荷役作業の安全化



【 参考情報 】

[トラックでの荷役作業時における 安全対策が強化されます。（厚生労働省 HP）](#)

【参考情報】

転倒予防・腰痛予防対策

厚生労働省 HP「転倒予防・腰痛予防の取組」

転倒予防・腰痛予防の取組について紹介しています。

「いきいき健康体操」、転倒災害を防止する「見える化」事例、啓発資料などを公開しています

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000111055.html>

厚生労働省 HP「高年齢労働者の安全衛生対策について」

高年齢労働者の安全衛生対策にかかる情報を公開しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html

【参考】

中央労働災害防止協会 HP

「転びの予防 体力チェック」

身体機能の意識と実際の差をレーダーチャートにて示し、自分の特性を意識して転倒を防止する動画教材が紹介されています。

<https://www.jisha.or.jp/order/korobi/>

中央労働災害防止協会 HP

「高年齢労働者の活躍促進のための安全衛生対策 - 先進企業の取組事例集 - 」

高年齢労働者の活躍促進のための安全衛生対策について先進的な取組を行っている10企業の事例が紹介されています。

https://www.jisha.or.jp/research/report/201703_01.html